

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

---

日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージについて

- 日本橋川沿い5地区の再開発事業や首都高日本橋区間地下化事業を契機として、各事業の関係者が連携し、東京の新しい顔を創造することを目指しています。
- 日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会では、世界に誇れる日本橋川沿いの水辺空間の形成に向けて、首都高高架橋撤去後の2040年以降の将来イメージを作成しました。

## 1 日本橋川沿い周辺の歴史的背景

- 関東大震災以前は鮮魚類の荷揚げや取引の中心が日本橋川北側の河岸地にあり、魚河岸が江戸・東京の代表的市場として機能していた。
- 南側は、航路が確保され、多くの舟が行き来していた。

北側：魚河岸や親水動線があった



日本橋魚河岸の様子



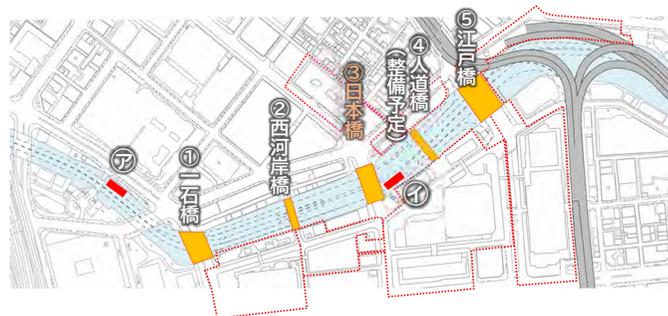
南側：航路が確保されていた

出典：中央区教育委員会図書文化財課郷土資料館

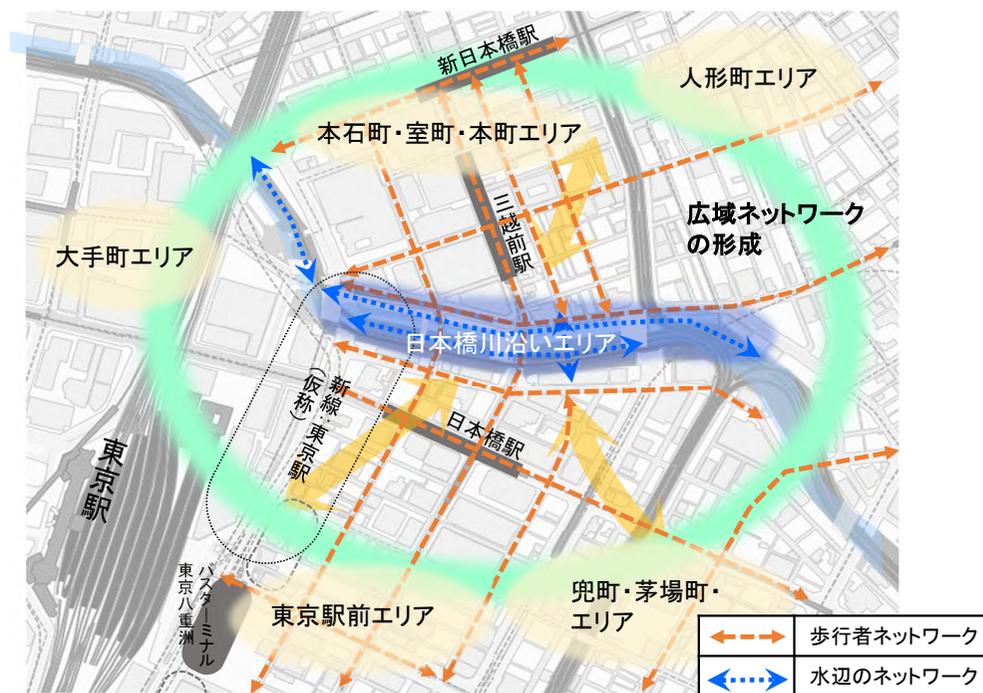
## 2 日本橋川沿い周辺の状況

### (1) 舟運および橋梁

- 2000年 日本橋川常盤橋防災船着場の設置(図⑦)
- 2011年 日本橋船着場の開設(図①) ※既設防災船着場を活用



### (2) 日本橋川沿い周辺の歩行者ネットワーク



- 日本橋川沿いやその周辺エリアにおいて、都市基盤整備(※)や開発事業を契機に歩行者ネットワークの強化が図られる予定である。
- (※)首都高日本橋高架橋撤去(2040年予定)  
東京駅前3地区再開発によるバスターミナルの整備  
地下鉄新線の整備(構想段階)

- 日本橋川沿いの水辺空間を整備し、水辺のネットワークを形成することにより、各エリアをつなぐネットワークが強化され、さらに魅力的で回遊性のある広域のネットワークが実現する。

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## 3. 日本橋川水辺空間の将来イメージの基本的な考え方

将来イメージの実現に向けて、以下の基本的な考え方について関係者が連携し、検討していく。

(1) 日本橋川沿いの歴史的背景を踏まえて「水辺の歩行者ネットワーク」を形成し、周辺エリアとの回遊性を生み出す。

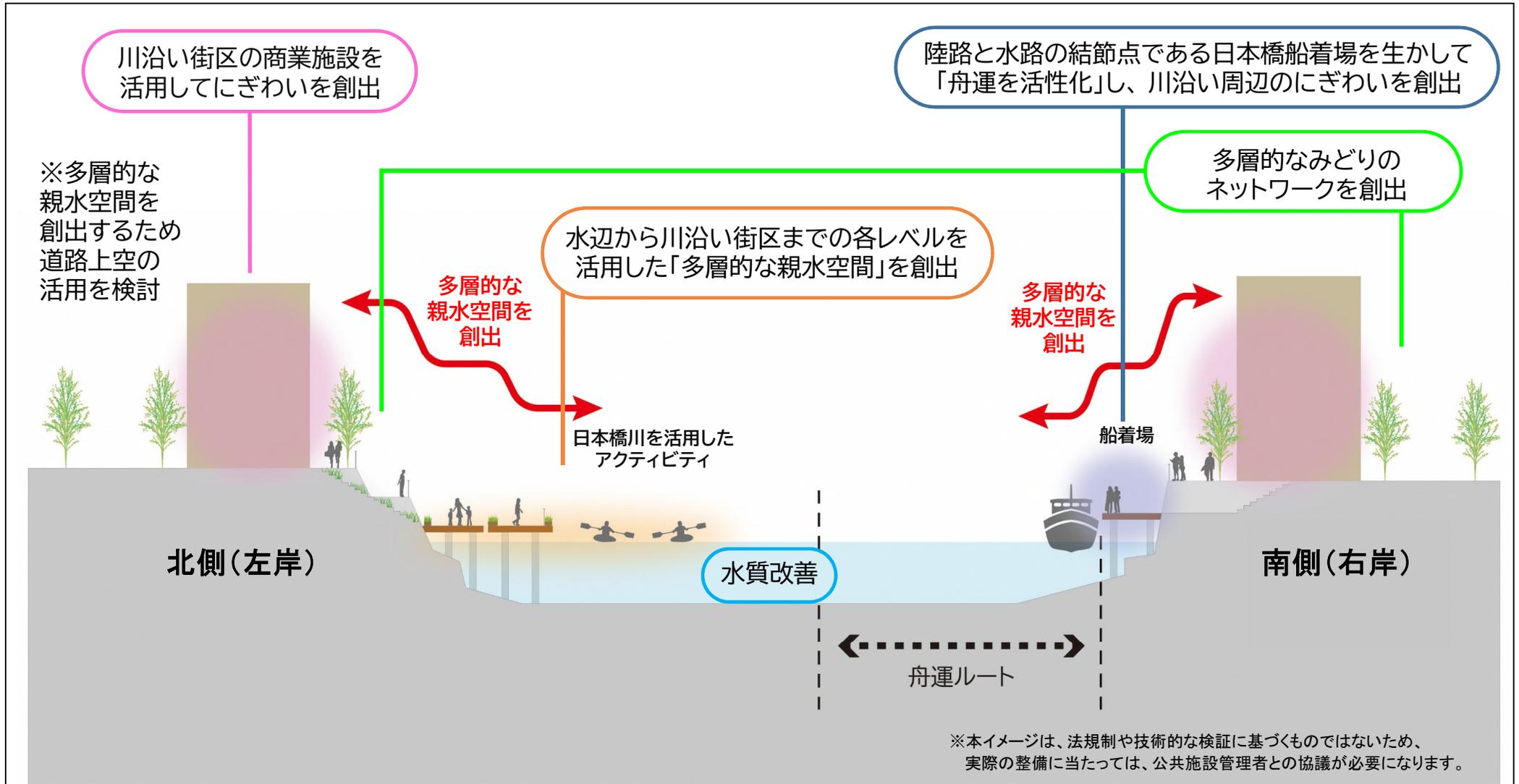
### ■水辺の歩行者ネットワークや舟運ルートのイメージ



# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

(2) 水面から川沿い街区まで様々な機能を配置するとともに、さらなる舟運の活性化を図ることで、多くの人が集まるにぎわいと魅力あふれる多層的な親水空間を創出する。

## ■多層的な親水空間の断面イメージ



# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## 4. 世界に誇れる多層的な親水空間の形成に必要な要素

### ■親水空間に必要な要素

世界に誇れる多層的な親水空間を形成するためには、以下の要素が必要となります。

#### ●護岸整備

- ・耐震対策の実施
- ・護岸修景(P5)



神田川(万世橋上流)

#### ●水質改善

- ・悪臭や汚濁の改善



#### ●水辺空間の活用(P6)

##### 水面を近くで眺める



##### 舟運を日常化・活性化させる



##### 緑の中で寛ぐ



##### 川で遊ぶ



##### 水上で飲む・食べる



##### 水辺に集う



##### 川沿いを連続して歩く



など

## (参考) 日本橋川沿いエリアのまちづくりビジョン2021に掲げる『日本橋川交流拠点』

### 「歴史」と「品格」を引き継ぎ、そして新たな「にぎわい」や「創造」を生み出す『日本橋川交流拠点』の形成

<日本橋川交流拠点のイメージ>

- ◆日本橋川には光が降りそそぎ、親水性高い空間となった川沿いでは、ひとびとが日常的に憩い、対象エリア固有の営みとも相まった様々な交流が生み出されています。
- ◆日本各地、世界各国からビジネスや観光のため多くのひとびとが訪れ、新たなビジネス機会の創出や文化の創造・発信が活発に行われており、地域固有のコミュニティを受け継ぎながら将来にわたって発展し続けます。

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## ■護岸整備における統一的な修景について

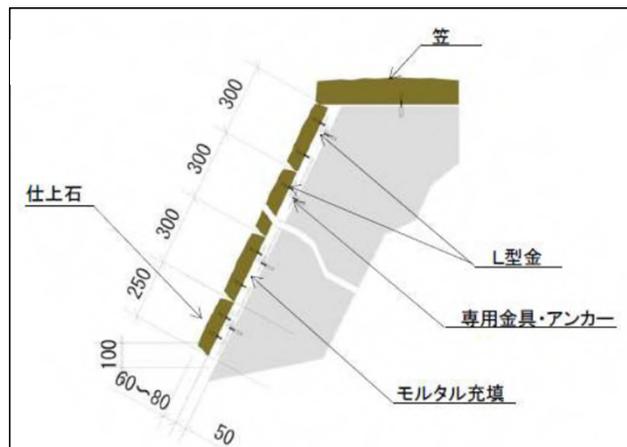
- ・日本橋川沿いにおける護岸の修景では、日本橋の橋のデザインとの調和や歴史、風格を尊重し、石積調パネルによる整備を基本とし、統一的な修景を図ります。



日本橋



石積調パネルによる修景の事例  
(神田川・万世橋)



石積調パネルのイメージ



# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## ■水辺空間の活用例について

本連絡会の検討範囲(一石橋から鑑橋まで)における水辺空間の活用例をわかりやすく共有するため、イメージを作成しました。なお、実際の活用にあたっては、公共施設管理者との協議が必要となります。

### 親水イベント空間

- ・川沿いの低層建物と連携、調和した一体的でにぎわいのある水辺空間を形成
- ・水辺のにぎわいを高める親水イベント広場空間を形成
- ・親水階段により、川を近くで眺める空間を形成



具体的には・・・

- ・親水階段により水面を近くで眺める
- ・親水広場でライブパフォーマンス

### 自然と共生できる空間

- ・日本橋川の再生を体感できるように、水質改善とともに生物生息空間に配慮したみどりづくりを行い、都心における自然共生空間を形成



具体的には・・・

- ・日本橋川における自然観察
- ・地域の子どもの学びの場

### 水上で飲食できる空間

- ・水上で飲む、食べることができる空間を形成



具体的には・・・

- ・水上レストラン、カフェ

### アクティビティ空間

- ・水上で遊べるアクティビティ空間を形成



具体的には・・・

- ・カヌー
- ・サップ

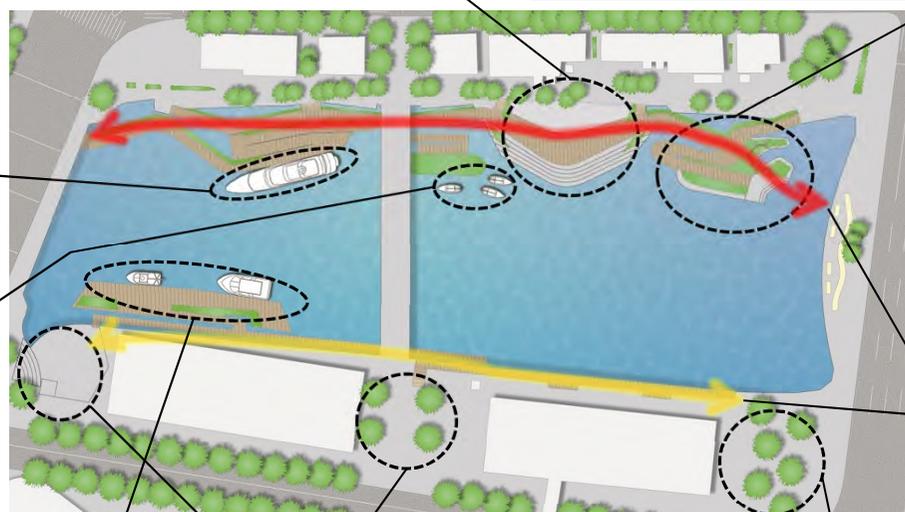
### 陸路と水路の結節空間

- ・魅力ある船着場により、日常的に船を使いたくなるような空間を形成



具体的には・・・

- ・船着場の通勤利用
- ・観光利用



※このイメージは、特定の場所の整備内容を示したものではありません。

### みどりの中でくつろげる滞留空間

- ・橋詰や川沿いのオープンスペースにおいて、みどりの中でくつろげる滞留空間を形成

具体的には・・・

- ・みどりの木陰でくつろぐ



### 連続した水辺の歩行空間

- ・水辺において、歩行空間が連続することにより、一体的で回遊性のあるネットワークを形成



具体的には・・・

- ・水面のゆらぎや風を感じながら散策

- ・船着場にアクセスでき、航路にも配慮した回遊性のあるネットワークを形成



具体的には・・・

- ・船、水上バスから歩いてまちなかを移動

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではありません。  
 ※洪水や高潮等に対する安全性の検証、水質改善や親水空間の検討などを踏まえ、関係者と検討を行う必要があります。

## 5. 日本橋川水辺空間の将来イメージ

### ■ 親水空間に人々が集うイメージ



※このイメージパースは、特定の場所の整備内容を示したものではありません。

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではありません。  
※洪水や高潮等に対する安全性の検証、水質改善や親水空間の検討などを踏まえ、関係者と検討を行う必要があります。

## ■親水空間イメージ

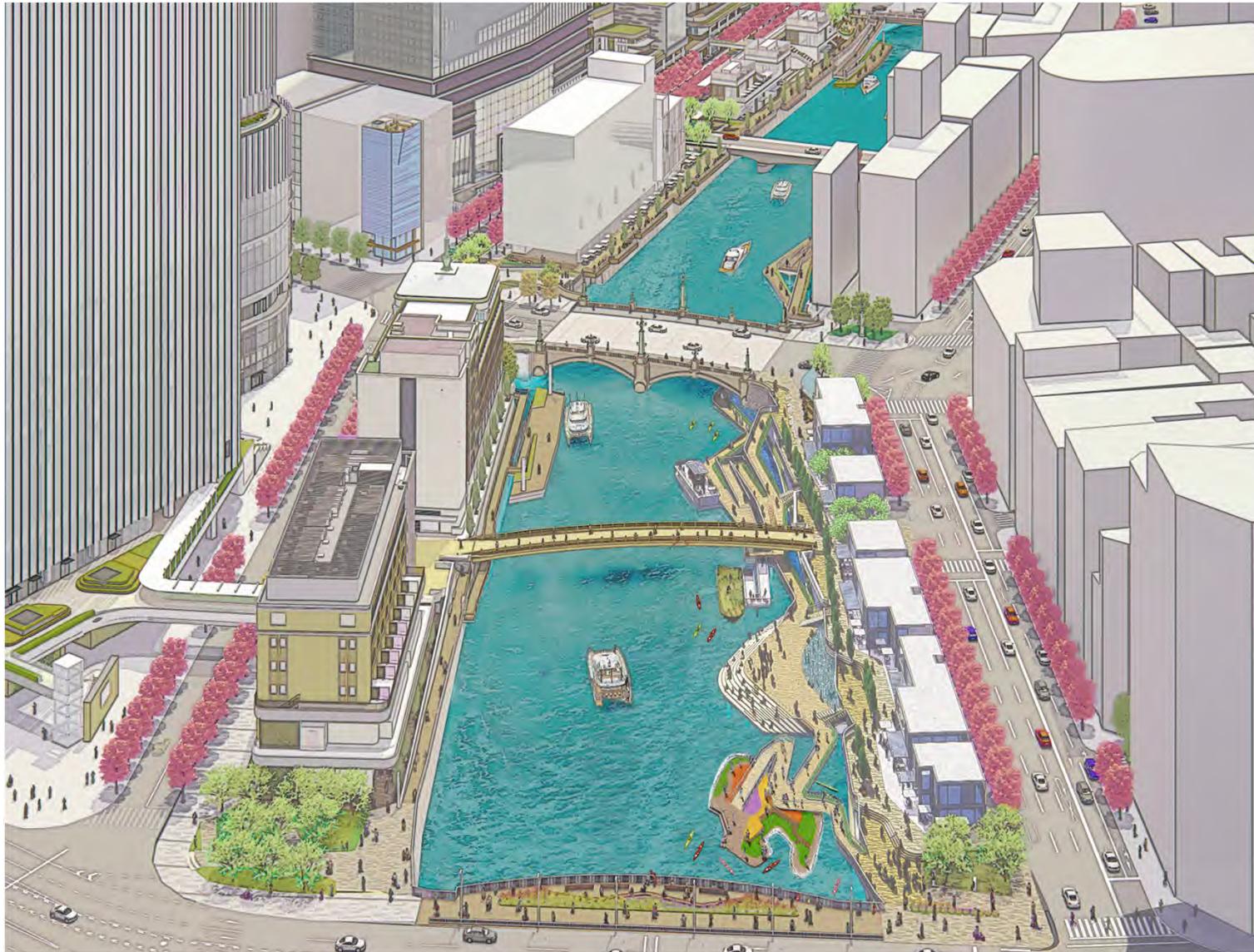


※このイメージパースは、特定の場所の整備内容を示したものではありません。

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではありません。  
※洪水や高潮等に対する安全性の検証、水質改善や親水空間の検討などを踏まえ、関係者と検討を行う必要があります。

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## ■親水空間の鳥瞰イメージ



※このイメージパースは、特定の場所の整備内容を示したものではありません。

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではありません。  
※洪水や高潮等に対する安全性の検証、水質改善や親水空間の検討などを踏まえ、関係者と検討を行う必要があります。

# 首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

## 6. 将来イメージの実現に向けて

首都高速道路の高架橋撤去後における将来イメージの実現に向けては、多岐にわたる調整が必要となります。こうしたことから、各事業の進捗状況とともに、洪水や高潮などの水害時における安全性の検証、水質改善や親水空間に向けた検討なども踏まえながら、関係者と継続して検討を進めてまいります。

